

# 東京都エコ農産物認証申請書(記入例)

## 【化学合成農薬削減技術】

- ① 温湯種子消毒技術
- ② 機械除草技術
- ③ 除草用動物利用技術
- ④ 生物農薬利用技術
- ⑤ 対抗植物利用技術
- ⑥ 抵抗性品種栽培・台木利用技術
- ⑦ 土壌還元消毒技術
- ⑧ 熱利用土壌消毒技術
- ⑨ 光利用技術
- ⑩ 被覆栽培技術
- ⑪ フェロモン剤利用技術
- ⑫ マルチ栽培技術
- ⑬ その他  
試験研究機関等で開発された技術

## 【化学肥料削減技術】

- ① 局所施肥技術
- ② 肥効調節型肥料施用技術
- ③ 有機質肥料施用技術
- ④ その他  
試験研究機関等で開発された技術

## 【土づくりの技術】

- ① 堆肥施用技術
- ② 緑肥作物利用技術
- ③ その他 試験研究機関等で開発された技術

農産物名	*1 認証区分	*1 作型		土づくりの技術			化学合成農薬削減の技術			化学肥料削減の技術		目標収量 (kg/10a)	
		露地/施設	作付面積 (a)	栽培期間	*2 番号	使用量 (kg/10a)	*2 番号	使用回数 (回)	*1 慣行使用基準 使用回数 (回)	*2 番号	施肥量 窒素成分 (kg/10a)		*1 慣行使用基準 窒素成分 (kg/10a)
ホウレンソウ	① 25	春～初秋まき 露地/施設	5	4月 ～ 5月	①	1,000	⑩	4	7	③	10	14	1,000
	② 50	土づくりの技術 具体的内容			牛ふん堆肥の施用			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">導入した技術を具体的に記入する</div>					
	③ 100	化学合成農薬削減の技術 具体的内容			施設開口部に防虫ネットを展張し、害虫の侵入を防止								
		化学肥料削減の技術 具体的内容			有機質肥料(ナタネ油粕)を施用								
キャベツ	① 25	秋まき初夏どり 露地/施設	5	11月 ～ 6月	①	1,000	④ ⑪	12	25	①	7	15	4,000
	② 50	土づくりの技術 具体的内容			鶏ふん堆肥の施用			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">都の慣行使用基準は、別表2を参照</div>					
	③ 100	化学合成農薬削減の技術 具体的内容			④BT剤をローテーション散布に組み込む ⑪フェロモン剤により交尾阻害を図る								
		化学肥料削減の技術 具体的内容			条施肥を行う								

該当する認証区分に○

作型は別表2を参照  
露地/施設のいずれかに○

## 【認証対象農産物】

アシタバ、アスパラガス、イチゴ、ウド、エダマメ、オクラ、カボチャ、カリフラワー、キャベツ、キュウリ、コカブ、コマツナ、サツマイモ、サトイモ、サヤインゲン、シシトウ、ジャガイモ、シュンギク、スイートコーン、ダイコン、タマネギ、トマト、ナス、ナバナ類、ニンジン、ネギ、ハクサイ、ハダイコン、ピーマン、非結球レタス、ブロッコリー、ホウレンソウ、ミズナ、ミニトマト、モミジガサ、ラッカセイ、ラッキョウ、レタス、カキ、キウイフルーツ、食用ツバキ(種子)、ナシ、ブドウ、茶

(注) 1 上記の農産物でも、作型や栽培方法によっては認証の対象にならない場合があります。  
2 認証対象農産物は順次拡大する予定です。